

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 コムシード株式会社 上場取引所 名
 コード番号 3739 URL <https://www.commseed.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 塚原 謙次
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 大久保 泰夫 TEL 03-5289-3111
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,445	△4.7	△53	-	△71	-	△96	-
2023年3月期第3四半期	1,517	-	77	-	44	-	34	-

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △101百万円 (-%) 2023年3月期第3四半期 38百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△7.29	-
2023年3月期第3四半期	2.61	2.60

(注) 2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,689	757	44.1
2023年3月期	1,385	751	53.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 745百万円 2023年3月期 740百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

2024年3月期の業績予想については、現時点で合理的な算出が困難なため、記載しておりません。

詳細については添付資料P3[1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明]をご確認ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	13,451,716株	2023年3月期	13,129,916株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	148株	2023年3月期	148株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	13,306,022株	2023年3月期3Q	13,123,245株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,445,816千円（前年同四半期比4.7%減）、営業損失53,707千円（前年同四半期は77,137千円の営業利益）、経常損失71,888千円（前年同四半期は44,363千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は96,997千円（前年同四半期は34,236千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の経営成績と、展開する事業におけるサービス分野別の主な取り組みは以下のとおりであります。

(モバイル事業)

主力であるソーシャルゲーム運営を中心に、有料アプリの開発・販売、受託事業、広告事業等を展開しております。当第3四半期にリリースした有料アプリが過去最高の初動売上を達成するなど好調に推移した一方、当第3四半期に韓国においてリリースしたパブリッシングゲームの先行投資費用が発生しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,406,559千円（前年同四半期比3.3%増）、セグメント損失は19,774千円（前年同四半期は29,888千円のセグメント利益）となりました。

- ① ソーシャルゲームについては、主力サービスのバーチャルホール「グリパチ」が前四半期と比べ堅調に推移いたしました。定期的な新アプリの投入やYouTube生放送と連動したイベントなど、各種施策が功を奏し、安定した収益を確保しております。また、当社子会社CommSeed Korea Co., Ltdにて、パブリッシングゲーム「進撃の巨人 Brave Order」を韓国国内でリリースいたしました。
- ② パチンコ・パチスロなどの有料アプリについては、第3四半期に投入した新規アプリの売上高が過去最高のペースで伸長しております。また、第4四半期にリリース予定の新作アプリに関する開発を進行しております。
- ③ 受託開発および運營業務に関しては、ストック型案件を中心に想定通りに推移しております。フロー型案件については、株式会社アイビープロGRESSで進行している受託開発が収益に寄与しております。
- ④ ゲーム内広告をはじめとする広告事業については、無料広告モデルのゲームをはじめとした施策が功を奏し、引き続き前年を大幅に上回るペースで推移しております。

(ブロックチェーン事業)

『Tokyo Mongz Hills Club』をジェネシスとしたNFTエコシステム『Mongz Universe』プロジェクトを進行しております。GameFi事業として、ブロックチェーン競馬ゲーム『UNIVERSAL STALLION』のリリースに向けた準備を進行いたしました。また、10月にはPFP事業として「PEACHz.MOMO」の販売を実施いたしました。

なお、前年同期比では収益が減少しておりますが、これは『UNIVERSAL STALLION』の先行費用および、前年度におけるPFPの大型ミニティアンクが集中しているためのものであります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は85,294千円（前年同四半期比48.6%減）、セグメント損失は29,702千円（前年同四半期は51,480千円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は1,689,768千円（前連結会計年度末比303,818千円増）となりました。流動資産は1,377,293千円となり、主な内訳は現金及び預金572,979千円、売掛金357,467千円、短期貸付金200,000千円、その他115,962千円であります。

固定資産は312,474千円となり、主な内訳は無形固定資産205,130千円、投資その他の資産98,385千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は931,804千円（同297,769千円増）となりました。

流動負債は906,566千円となり、主な内訳は買掛金145,399千円、短期借入金370,700千円、契約負債147,905千円、その他166,023千円であります。

固定負債は25,237千円となり、主な内訳は役員退職慰労引当金18,427千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は757,964千円（同6,049千円増）となりました。

主な内訳は資本金1,193,011千円、資本剰余金624,120千円と利益剰余金△1,072,705千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、主力事業であるソーシャルゲーム「グリパチ」に加え、ゲームパブリッシング事業や安定した収益が見込める受託事業を軸に収益基盤を維持しております。そのうえで、当社グループが中長期的な成長を目指すには、「グリパチ」に続くコアタイトルの育成と収益源の多様化が重要となるため、引き続き新規タイトルの発掘育成を継続していくほか、NFT及びGameFi事業を推進するなど、新たな事業開拓を継続し、引き続き業容拡大を目指してまいります。

2024年3月期の通期連結及び個別業績の予想につきましては、モバイル事業については有料アプリの大型タイトルが第3四半期、第4四半期と続き、大幅な増収増益が期待できるほか、既存ソーシャルゲームや受託開発・運営事業が堅調に推移する見込みです。

一方、前事業年度より新規参入したブロックチェーン事業を取り巻く環境は、業界動向に状況が左右されやすく、暗号資産の価値の変動など非常にボラティリティの高い傾向があります。このため当社グループの業績も短期的に大きく変動することが想定されます。

以上から、現時点で合理的な算出は困難であると判断し、現時点での予想開示は見送りいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	623,408	572,979
電子記録債権	22,500	22,800
売掛金	246,832	357,467
棚卸資産	6,217	17,942
短期貸付金	200,000	200,000
暗号資産	47,259	90,947
その他	53,451	115,962
貸倒引当金	△951	△806
流動資産合計	1,198,717	1,377,293
固定資産		
有形固定資産	10,969	8,958
無形固定資産		
のれん	11,282	7,051
その他	47,346	198,079
無形固定資産合計	58,628	205,130
投資その他の資産		
その他	188,072	168,824
貸倒引当金	△70,438	△70,438
投資その他の資産合計	117,634	98,385
固定資産合計	187,232	312,474
資産合計	1,385,950	1,689,768
負債の部		
流動負債		
買掛金	91,657	145,399
短期借入金	201,550	370,700
1年内返済予定の長期借入金	26,945	75,818
契約負債	119,911	147,905
引当金	2,400	720
その他	101,770	166,023
流動負債合計	544,234	906,566
固定負債		
長期借入金	65,105	—
役員退職慰労引当金	18,427	18,427
退職給付に係る負債	6,268	6,809
固定負債合計	89,800	25,237
負債合計	634,034	931,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,139,662	1,193,011
資本剰余金	570,771	624,120
利益剰余金	△975,708	△1,072,705
自己株式	△53	△53
株主資本合計	734,672	744,373
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,045	1,103
その他の包括利益累計額合計	6,045	1,103
新株予約権	11,197	12,487
純資産合計	751,915	757,964
負債純資産合計	1,385,950	1,689,768

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,517,311	1,445,816
売上原価	976,842	972,033
売上総利益	540,468	473,782
販売費及び一般管理費	463,331	527,490
営業利益又は営業損失(△)	77,137	△53,707
営業外収益		
受取利息	1,502	2,354
受取賃貸料	—	2,451
暗号資産売却益	—	1,791
補助金収入	3,428	343
貸倒引当金戻入額	391	—
その他	613	445
営業外収益合計	5,935	7,387
営業外費用		
支払利息	1,001	5,630
暗号資産評価損	33,732	14,624
雑損失	3,183	4,158
その他	791	1,154
営業外費用合計	38,709	25,567
経常利益又は経常損失(△)	44,363	△71,888
特別利益		
新株予約権戻入益	—	848
投資有価証券売却益	—	6
固定資産売却益	—	15
特別利益合計	—	870
特別損失		
減損損失	—	7,693
特別損失合計	—	7,693
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	44,363	△78,711
法人税、住民税及び事業税	15,772	8,507
法人税等調整額	△5,645	9,779
法人税等合計	10,127	18,286
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34,236	△96,997
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	34,236	△96,997

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	34,236	△96,997
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,537	△4,941
その他の包括利益合計	4,537	△4,941
四半期包括利益	38,774	△101,939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,774	△101,939

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、第三者割当増資の払込及び新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ53,349千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,193,011千円、資本剰余金が624,120千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	モバイル事業	ブロックチェーン事業	計		
売上高					
一時点で顧客に移転される財又はサービス	1,042,622	164,500	1,207,122	—	1,207,122
一定の期間にわたり顧客に移転される財又はサービス	310,188	—	310,188	—	310,188
顧客との契約から生じる収益	1,352,811	164,500	1,517,311	—	1,517,311
外部顧客への売上高	1,352,811	164,500	1,517,311	—	1,517,311
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,767	1,600	10,367	△10,367	—
計	1,361,578	166,100	1,527,679	△10,367	1,517,311
セグメント利益	29,888	51,480	81,368	△4,230	77,137

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,230千円は、のれんの償却額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	モバイル事業	ブロックチェーン 事業	計		
売上高					
一時点で顧客に移転される 財又はサービス	1,205,221	64,461	1,269,683	—	1,269,683
一定の期間にわたり顧客に 移転される財又はサービス	176,133	—	176,133	—	176,133
顧客との契約から生じる収 益	1,381,354	64,461	1,445,816	—	1,445,816
外部顧客への売上高	1,381,354	64,461	1,445,816	—	1,445,816
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,204	20,833	46,037	△46,037	—
計	1,406,559	85,294	1,491,854	△46,037	1,445,816
セグメント損失 (△)	△19,774	△29,702	△49,476	△4,230	△53,707

(注) 1. セグメント損失の調整額△4,230千円は、のれんの償却額であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。